

目標達成計画

作成日：平成 26 年 1 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	日々の業務やケアの中でゆったりと入居者と関わることができていない。	入居者とゆったりと関わる時間を作る。	①業務スケジュールの見直しを行う。 ②入居者と1対1で関わる時間(就寝前、入浴時)に話をしながら支援する。	3ヶ月
2	26	介護計画を作成するにあたり入居者・家族と話し合う時間が少ない。	介護計画見直し時期または入居者の状態変化があった時は入居者・家族と話し合う時間を増やす。	電話で意見を聞くのではなく、担当者・家族・状況に応じて入居者と直接話し愛ができるよう家族に働きかける。	3ヶ月
3	10	運営に関して入居者・家族の意見を反映する場が少ない。	あさがお便りの定期発行。	定期的なあさがお便りの発行と共にアンケートの添付を検討する。	4ヶ月
4	35	持ち出し品・備蓄の整備が不十分である。	持ち出し品リストの作成と定期チェックの実施。	①リストの作成。 ②年1回のチェック日の決定。	2ヶ月
5	40	食卓を囲み、同じ食事を食べることができていない。	食事を楽しめる支援について再度検討する。	スタッフ皆で定期的の食事支援について話し合いをする。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。